

令和4年度 第2回丹波篠山市学校給食センター運営委員会 議事録

開催年月日	令和5年3月14日(火) 15:00~16:00
開催場所	西部学校給食センター 2階 研修室
出席者	<p>運営委員 : 塩尻活平、讃岐貴洋、中西誠、世良田尚子、赤松あゆみ、 酒井治子、堀本清代、湊友加</p> <p>教育委員会 : 学校教育部西羅部長</p> <p>給食センター : (西部) 齋藤所長、小村栄養教諭、廣内栄養教諭、 田端栄養教諭、中村主査 (東部) 石田所長、岡田栄養教諭、藤原栄養教諭</p> <p style="text-align: right;">計 17 名</p>
欠席者	運営委員 : 門脇光亮、建井務、小澤裕也、維田宏美、
1. 開会	中西委員長開会
2. あいさつ	西羅部長
3. 報告事項	<p>資料に基づき事務局より説明</p> <p>(1) 東部学校給食センターにおける危険異物混入事案について</p> <p>(2) 異物混入状況について</p> <p>(3) 食育推進の取り組みについて</p> <p>(4) 地元野菜の活用状況について</p> <p>(5) 食品廃棄物量の状況について</p> <p>(6) 全国学校給食甲子園の結果について</p> <p>(7) 賄材料費高騰に対する対応について</p> <p>(8) 令和5年度「丹波篠山の教育」(暫定版)について</p>
A委員 事務局	<p>(1) 東部学校給食センターにおける危険異物混入事案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 缶切り機の刃がおかしかったのか、缶側とたまたま噛み合わなかったか。 ・ 缶側とうまく噛み合わなかったことによるものと思われる。ただ、機械の方も約20年使用しているものであるため、更新することにした。
A委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械も新しくして、今後、事故の無いようにお願いしたい。
B委員長 事務局	<p>(4) 地元野菜の活用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有機野菜の納入量はどれくらいか。 ・ 令和3年度は東西合計で約1,000kg。令和4年度は2月末時点で西部だけで約900kgとなっている。
B委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 納入量は毎年増えているのか。 ・ 納入が始まって、今年度で2年目であるが、2月末時点の納入量は、昨年より増えている。

<p>A委員 事務局</p>	<p>(7) 賄材料費高騰に対する対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年1月、2月の無償化は、予算化されずに行われたのか。 ・10月に臨時補正があり、予算化した。
<p>4その他 C委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食センターで行う味噌づくりについて教えてほしい。 ・今年度は各給食センターで白大豆72kg、黒大豆8kgを用意し、400kgの味噌を仕込む。例年では①大豆の水漬け②炊き上げ③大豆をつぶし、麴と混ぜ合わせの工程を3日間かけておこなう。今年は、①を1日、②③を2日目の午前と午後に行う予定。
<p>C委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白豆みそと黒豆みそは使い分けているか。 ・ふるさとの献立や黒豆みそを使用する時は、献立表等でも周知している。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市の財源投入による給食費の保護者負担軽減をおこなう施策について意見等をお聞かせ願いたい。
<p>A委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費の保護者負担軽減は大変ありがたい。現在も物価及び燃料費の高騰が続いており、夏ごろには高騰が落ち着くという話もあるが、物価等が下がるとは思えない。引き続き給食費の保護者負担軽減等を検討して行ってほしい。
<p>9. 閉会</p>	<p>中西委員長閉会あいさつ</p>